

平成21年9月24日

マナーキッズ®テニス教室 小学校 フォロー要領

生徒達は、マナーキッズテニス教室を通じて、正しいお辞儀・挨拶の仕方を体験し、相手の目を見て挨拶できるように変化しました。しかし、それが持続し、実際に身に付くことが出来るかどうかは、今後の家庭、学校、地域社会でのフォロー如何によります。

マナーキッズテニス教室で学んだ「お辞儀・挨拶の仕方」を家庭、学校、地域社会において毎日実践し、生徒が身に付けるよう指導して下さい。

1 小笠原流礼法鈴木万亀子総師範指導内容復習

(1) マナーの基本は

- ・「約束を守ること」
- ・「自分がされていやなことは、人にしない」
- ・「人の話を聞くときは、相手の目を見て聞くこと」

(2) 良い姿勢とは

- ・足をそろえる
- ・へその周りをかたくする
- ・胸に空気をいっぱい入れる感じ
- ・あごを引き、頭を上から引っ張られる感じ
- ・手は指を閉じて、体の横に置く
- ・あいさつは、優しい顔で、腰を折って、心を下げる
- ・言葉を述べてから、心を下げる
- ・お辞儀をした後には、必ず相手の顔を見る ⇒ 残心(ざんしん)



自分の心のリボンと相手の心のリボンを真ん中でしっかり結ぶこと

- ・良い姿勢をすることにより
前頭葉の自己抑制機能が働き、前向きな考え、行動ができる
よい姿勢をすれば、顔がいい顔になる
腰の上が固くなると、脳がよく働き始める
悪い姿勢をしていると、内臓によくなり、健康に悪い

(3) 食事のマナー

- ・「いただきます」・・・感謝を表す
- ・みんなが食べ終わって「ごちそうさま」をそろえる
- ・座り方
女の子は、ひざをキュッとつける
男の子は、足の横幅分開いてもよい

背中を椅子にもたれさせない ※姿勢をきれいにすることが一番大事

・食事中のマナー

正しく箸を持つとカチカチと音がならせる

箸を持って振り回してはいけない

箸の先を相手に向けないようにする

箸を3センチ以上汚したら下品になる

人の悪口、いやなことは言わない。楽しいお話をしながらいただく

食事を残すことは、作ってくれた人に申し訳ないこと

2 これからの日常生活での留意点

(1) 校門での挨拶

先生の前に立ち止って、生徒から、先生の目を見て「おはようございます」。先生は、生徒の目を見て「おはよう」。

(2) 朝礼での挨拶

朝礼開始時に、全員で姿勢を正して「おはようございます」。
体育座りの際、背中を伸ばす。女生徒は、膝をくっつける。

(3) 授業開始時の挨拶

先生がドアを開けて入ったら、全員起立。先生に向かい合って、姿勢を正して「よろしくお願ひします」。

(4) 授業終了時の挨拶

姿勢を正して「ありがとうございました」。

(5) 学習中

授業中におしゃべりをして遊んでいてはもったいない。隣の人にも迷惑。
おしゃべりしないで集中すれば、成績もあがる。

(6) 校内

来客者にであったら、立ち止って「おはようございます」「こんにちは」。

(7) 家庭

- ・朝起きたら、子どもから親に、目を見て「おはようございます」というように指導
- ・「いってきます」「ただいま」の挨拶をするように指導。

(8) 地域社会

「おはようございます」「こんにちは」の挨拶をするように指導。

(9) マナーキッズテニス用具の活用

- ・クラブ活動（4年生以上）にショートテニス部を加える。
- ・マナーキッズテニス同好会（全学年）の結成。（保護者、教諭、近隣テニス愛好家が指導）週1回程度練習する。
- ・文部科学大臣杯マナーキッズテニス全国小学生団体戦に出場を目標。

(10) 次年度以降

- ・新1年生を対象に高学年がマナーキッズテニス教室を指導する或いは新1年生対象に今回と同様のマナーキッズテニス教室を開催する。

(11) マナーキッズカレンダーの活用（品川区立鈴ヶ森小学校で実験）

- ・PTA によるモニター結果を反映したマナーキッズカレンダーを作成し、全生徒に配布する。マナー改善に保護者を巻き込む運動を展開する。

以上